

保険者機能強化推進交付金・介護保険保険者努力支援交付金の評価結果

小浜市の評価結果についてお知らせします。

令和7年度の本市の評価結果は、800点満点中395点でした。

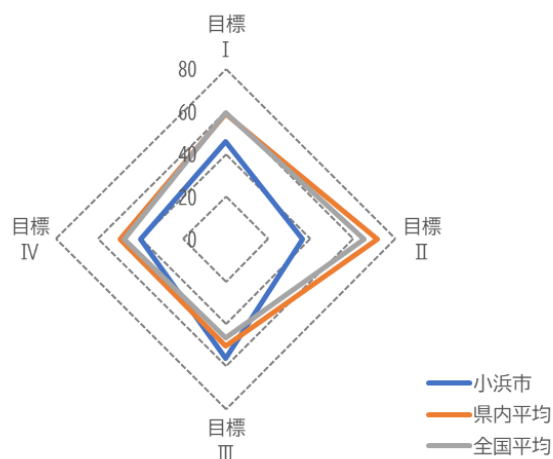
<制度概要>

- 平成29年地域包括ケア強化法において、高齢者の自立支援・重度化防止等に向けた保険者の取組が全国で実施されるよう、PDCAサイクルによる取組が制度化され、自治体への財政的インセンティブとして、市町村の様々な取組の達成状況を評価できるよう客観的な指標を設定し、市町村の高齢者の自立支援、重度化防止等に関する取組を推進するための保険者機能強化推進交付金が創設されました。
- 令和2年度には、公的保険制度における介護予防の位置付けを高めるため、保険者機能強化推進交付金に加え、介護保険保険者努力支援交付金（社会保障の充実分）が創設され、介護予防・健康づくり等に資する取組が重点的に評価されることとなりました。

<評価結果>

保険者機能強化推進交付金

目標	配点	小浜市	県内平均	全国平均
I 持続可能な地域のあるべき姿をかたちにする	100	46	58.9	59.4
II 公正・公平な給付を行う体制を構築する	100	36	71.5	65.4
III 介護人材の確保その他のサービス提供基盤の整備を推進する	100	56	50.4	46.6
IV 高齢者がその状況に応じて可能な限り自立した日常生活を営む	100	40	50.0	47.8
計	400	178	230.8	219.3



介護保険保険者努力支援交付金

目標	配点	小浜市	県内平均	全国平均
I 介護予防/日常生活支援を推進する	100	62	55.7	55.3
II 認知症総合支援を推進する	100	55	49.5	46.5
III 在宅医療・在宅介護連携の体制を構築する	100	60	66.5	66.1
IV 高齢者がその状況に応じて可能な限り自立した日常生活を営む	100	40	50.0	47.8
計	400	217	221.6	215.7

